

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

ブンカ

BUNKA

vol.
93
2024
summer



旬の文化が集うコミュニティマガジン 季刊

ブンカ

BUNKA vol.93 2024.6.15

発行 公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎077-638-0088 <https://www.hhl.jp>



Interview
演劇とは何か、を問い続け
世界を疾走するクリエイター
脚本演出ノゾ工征爾氏

 (公財)福井県文化振興事業団





白山平泉寺の旧境内の森の中にある若宮神社の祠のそばには、幹周5.34メートル、樹高22メートルの大きな杉がそびえる。平泉寺焼亡の際に残った大杉の中の1本とされる。

白山平泉寺
場所/勝山市平泉寺町平泉寺
アクセス/
●福井北IC經由勝山ICより
国道416号で約15分
●大野ICより国道157号で約10分



よみがえる中世の石畳
戦火を逃れて生きる老木

平泉寺は中世、政治や文化の中心として栄え、最盛期には四十八社三十六堂八千人の僧兵を擁する巨大な宗教都市でした。1574年の越前一向一揆で全山焼失のち再建されたものの、白山に至る広大な土地は長い間埋もれたままでした。

1989年に発掘調査が始まると、川石などが積まれた石垣や石畳の道が姿を現わしました。発掘されたエリアは全体のわずか1%ですが、僧の住まいである坊院跡からは、高度な技術や経済力が明らかになったのです。

梅雨の時期には鮮やかな苔を観に多くの観光客が訪れる平泉寺の奥に、こうした場所があることを知らない人は多いよう。苔むした石畳に坊院の跡。発掘現場のすぐ近くには450年前の戦火を免れた大杉がその姿をとどめています。

荘厳な平泉寺境内とはまた違った、ノスタルジックな散策路。古の時代に想いをはせながら、ぶらり散歩してみませんか。

※表紙の写真は、魚眼レンズを付けたカメラで4方向360度撮影したものをパノラマ合成したものです。

CONTENTS

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 文化装置としての百貨店 ～子どもの教育文化環境に貢献した「だるま屋百貨店」～ 文 朝倉由希氏
- 3 Interview 演劇とは何か、を問い続け 世界を疾走するクリエイター 脚本・演出 ノゾエ征爾氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 9 越のルビーアーティスト 仲谷理沙氏 (ピアニスト)
- 10 私の好きなハーモニーホールふくい 中田けい氏 (ソプラノ) / カーテンコール
- 11 アートシーン (キーパーソン) 安島モッコの会 顧問 森岡千代子さん
〈アートの息吹〉越前ふくい美術館 (福井市) / 〈アートプロジェクト インフォメーション〉
- 13 2024年7～9月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 14 Information

Essay

文化装置としての百貨店

子どもの教育文化環境に貢献した

「だるま屋百貨店」

文 朝倉由希



あさくら ゆき ●福井生まれ・在住。京都大学文学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科応用音楽学博士後期課程修了。博士(学術)。アートマネジメント、文化政策を専門とする。2017年度から文化庁地域文化創生本部研究官。2021年4月から公立小松大学国際文化交流学部准教授。福井県芸術文化アドバイザー。共著に「文化で地域をデザインする―社会の課題と文化をつなぐ現場から」(学芸出版社、2020)など。

今春、北陸新幹線の福井県内開業が実現した。福井駅前エリアの風景が変わる中、県内唯一の百貨店である西武福井店は、これまで名称や運営方法が変わりながらも、96年にわたり同じ場所にある。地元資本の「だるま屋百貨店」が県内初の百貨店として開業したのは昭和はじめの1928(昭和3)年のこと。県庁舎が移転し空き地となっていた一帯に、にぎわいをもたらした。1945年の空襲や1948年の福井地震で全焼したが、まさにだるまのごとく復活した。1980年、資本提携により「だるまや西武」に社名変更し、1993年に西武の直営の百貨店となってからも長らく「だるまや西武」の名称が用いられた。2006年に「福井西武」へと改称され、その後「西武の運営となって」「西武福井店」となり今に至っている。1980年代に子ども時代を過ごした私には、「だるまや西武」の名称が染み付いている。ちよっとおしゃべりをして出かけた「だるまや」は、た



「だるまや別館」コドモの国 写真(福井県文書館提供)

だ買い物をするだけの場所ではなかった。ガラス張りのエレベーターに乗るだけで気分が高揚したし、ミニ遊園地となっていた屋上へ出る瞬間のワクワク感、忘れられない思い出である。「百貨店は文化装置である」と、しばしば言われる。日本に百貨店が誕生したのは明治末期で、呉服屋を前身とする三越が始まりである。この頃より、百貨店は高級なものへの需要を呼び起こすべく、積極的に文化催事を行ってきた。大正期には消費文化が大衆化し、百貨店は家族が一日がかりで出かける楽しい場所を意識的に提供するようになる。そして屋上には動物園や遊園地などのレジャー設備も登場した。このように百貨店が文化的な楽しみや娯楽を提供してきたねらいは、消費を喚起したり多くのお客さん呼び込んだりといった宣伝・集客的な意味合いだけではなかった。文化施設や事業が不十分だった時代にあって、人々が文化に触れる機会を提供し、日本

の文化振興に大きな貢献をしてきたのである。昭和のはじめに開業しただるま屋百貨店は、そのような百貨店の文化的機能の流れを継承しつつも、他にはない独自の特色を持っていた。子ども重視の姿勢である。創業者の坪川信一をはじめ経営陣のほとんどが教員出身であり、百貨店経営を通じて地域の社会教育の充実に力を注いだ。玩具や文房具を扱うコドモ百貨部が売り場の半分以上を占め、子どもたちにクリスマスプレゼントや入学祝を贈るなど、子どもに焦点をあてた事業を展開。創業から3年の1931(昭和6)年には、子ども用娯楽施設のほか劇場も備えた「コドモの国」を開設した。子どもにとっての楽しみの場所であっただけでなく、劇場は様々な行事に使われ、公共的な役割を果たしていた。次号ではこの劇場で5年間活動し、多くの市民を魅了した「だるま屋少女歌劇」について取り上げる。

脚本・演出

征爾

Seiji Nozoe

演劇とは何か、を問い続け
世界を疾走するクリエイター



ノゾエ・せいじ●脚本家・演出家・俳優・劇団「はえぎわ」主宰。1995年、青山学院大学在学中に演劇を始める。99年に劇団「はえぎわ」始動以降、全作品の作・演出を手掛ける。2012年、はえぎわ公演「〇〇アル風景」にて、第56回岸田國士戯曲賞受賞。約1,600人の高齢者が出演した大群集劇「1万人のゴールド・シアター2016」のさいたまスーパーアリーナでの上演や、松尾スズキ原作の絵本を舞台化した「気づかいルーシー」など劇団外でも活躍。近年の主な演出作品に、「ガラパゴスバコス〜進化してんのかしてないのか〜」、「マクベス」など。9月17日より「ボクの穴、後の穴。W」、11月より「ロボット」の東京公演が控える。

演劇人・ノゾエ征爾が
できるまで

8月10日に上演される音楽劇「死んだかいぞく」は、下田昌克さんの絵本を題材に、劇団「はえぎわ」を主宰するノゾエ征爾さんが脚本・演出を手がけます。2017年に「気づかいルーシー」で福井に演劇旋風を巻き起こしたノゾエさんは、劇作家、演出家、また俳優として、これまで数々の舞台で注目されてきました。

「もともと子どもの頃から、お話を考えるのが好きでした。初めて演劇と出会ったのは大学1年生のとき。新入生歓迎公演というのが繁華街の雑居ビルの中にある小さな芝居小屋であって、最初から最後まで終始鳥肌が立ちっぱなしだったんです。これはヤバい、と感じて演劇研究会に入りました」

新人公演では自ら手を挙げて脚本を書き演出。そこからは授業そっちのけで芝居演げの日々を送り、当然大学は留年(一)。さらに大学の外の世界にも出てみたいと松尾スズキさんのゼミナールに参加し、大学内では劇団「はえぎわ」を旗揚げ、と、ご両親が期待していた「いい大学に入って、いい会社に就職する」という道とは完全に違った道を歩く演劇青年・ノゾエ征爾ができ上がっていきました。

施設巡回公演で
演劇への立ち位置が変わる

その後、経験を重ねながら徐々に地方からの依頼公演なども増えていったノゾエさん。そ

んな演劇人生の中で、大きな転機となった」と語るのが、2010年から始まった世田谷パブリックシアター主催の@（あと）ホーム公演です。

「劇を運ぶ」というコンセプトで、高齢者施設や障がい者施設などを巡回するシリーズで、毎回、30分のオリジナル作品を上演します。施設のご利用者の方々に楽しんでいただく、というのが目的ですが、毎回演劇って何なんだろう」という問いを突きつけられているようです。でも、初めはほんやりとみていた人が、そのうち笑い出したり、泣き出したりする瞬間があり、そのときに演劇っていいものなんだな、という実感が湧いてきたんです。それまで僕にとって演劇は、自分の表現欲求そのものだった。でも、そのとき、演劇というものに対する立ち位置が変わったんですね。このシリーズは現在も続いています。僕が、僕にとってとはとても大切な場所になっています」

いい意味で不親切な舞台で
想像力を刺激する

今回ハーモニーホールふくいに上演する「死んだかいぞく」は絵本が原作。絵本というヴィジュアル要素が重要なものを舞台化する際にはどんな工夫があるのでしょうか。

「僕は絵本を絶対的に信頼しているのですが、むしろ舞台は絵本に似せてもいいと思っています。作品が気持ちよく進むためにいい舞台装置を見つけることがとても大事なので、原作者の下田さんとも何回も話し合いを重ねながら、観る人が想像するきっかけになるようなものを模索しています。こういう時代だからこそ、全部与えなくていい。いい意味で不親切でいいんだと思うんです」

舞台上には、ミュージシャン2名を含む8名のキャストが登場する予定。音楽を手がける田中馨さんはノゾエ作品には欠かせないメンバーです。

「僕の演劇作品にとって音楽は当然のようにあるもの。身体や台詞があるのと同じように

音楽がそこに息づいています。田中さんとは現場で、ここはど

うしようか、と話し合いながらつくっていくので、より自由度の高い面白いものができると思います」

バンド経験があるノゾエさんは、セリフを書きながらそれが自然に歌になっていくこともあるそう。音と言葉、そしてお芝居が融合するこの夏のノゾエ・ワールドが今から楽しみです。

構成・文/室田尚子
(音楽評論家)

8/10(土) 協賛: 株式会社タッセイ

音楽劇「死んだかいぞく」

●小ホール/開場 12:15 開演 13:00
●全席指定・車いす席 ¥4,000 (4歳~高校生 ¥1,000)
原作: 下田昌克(ポプラ社の絵本「死んだかいぞく」より)
脚本・演出: ノゾエ征爾、音楽: 田中馨
美術・衣装・小道具デザイン: 下田昌克
出演: 山内圭哉、山下リオ、家納ジュンコ、竹口龍茶、額谷拓明、片岡正二郎
ミュージシャン: 田中馨、東郷清丸

〈企画制作〉(公財)埼玉県芸術文化振興財団 ※詳細はP.6へ



2017年8月 ファミリーシアター「気づかいルーシー」会場:ハーモニーホールふくい



協賛: 株式会社タツセイ

音楽劇「死んだかいぞく」

8.10 土

12:15開場 13:00開演 / 小ホール
全席指定・車いす席 ¥4,000
(4歳~高校生:¥1,000)

原作: 下田昌克 (ポプラ社の絵本「死んだかいぞく」より)
脚本・演出: ノゾエ征爾、音楽: 田中 馨、美術・衣装・小道具デザイン: 下田昌克
出演: 山内圭哉、山下リオ、家納ジュンコ、竹口龍茶、熊谷拓明、片岡正二郎
ミュージシャン: 田中 馨、東郷清丸

(企画制作: (公財)埼玉県芸術文化振興財団)

チケット発売中

音楽劇
死んだかいぞく

死んだかいぞくは、どうなる?
絵本の世界を色彩豊かな舞台上で

8月にハーモニーホールふくい小ホールで上演される「死んだかいぞく」は、下田昌克による人気絵本を生演奏付きの音楽劇にしたもので、劇団は「えぎわ」を主宰するノゾエ征爾が脚本と演出を手がけます。絵本「死んだかいぞく」について、ノゾエは次のように語ります。

「まず、かいぞくが死ぬところから始まるという物語の構造が好きです。そして、「死んだかいぞく」が海の底に沈んでいく過程で身につけたもの



©Satoshi Minakawa 山内圭哉



山下リオ



家納ジュンコ



竹口龍茶



熊谷拓明



片岡正二郎

が次々になくなっていく。色々なものが削ぎ落とされていって、最後には何が残るのか、というとてもシンプルなテーマは、多くの人に共感を持ってもらえるのではないかと思います」

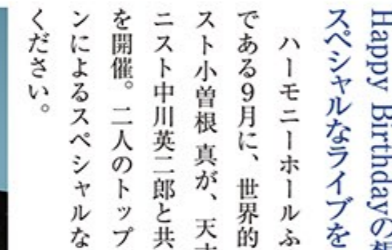
ページをめくるたびに、このあと「海賊」はどうなっていくんだろう、というワクワク感があり、子どもたちにも大人気の絵本は、大人にとっても色々なことを考えさせられる作品。ノゾエはここに、「かいぞく」による回想シーンを書き加えます。「死」に向かっていく「かいぞく」の体とは反対に、「生」の源へと向かっていく物語。美術は原作者である下田昌克、音楽はノゾエ作品には欠かせない作曲家の田中馨が担当。絵本の持つ「余白」をどう舞台上に活かし、またその物語をどう舞台上に描き出すのか。ノゾエ征爾の紡ぎ出す世界に注目です。



©Matsuki Kohji ピアノ: 小曾根 真

Happy Birthdayの想いを込めて
スペシャルなライブを

ハーモニーホールふくいの誕生日である9月に、世界的ジャズピアニスト小曾根真が、天才的トロンボニスト中川英二郎と共にコンサートを開催。二人のトップミュージシャンによるスペシャルな一夜にご期待ください。



©Simon Yu トロンボーン: 中川英二郎

協賛: FM FUJIKU 福井新聞社

ハーモニーホールふくい Birthday Special
小曾根 真 featuring 中川英二郎

9.28 土

18:15開場 19:00開演 / 小ホール
全席指定・車いす席 ¥5,000 (小~大学生:半額)
出演 / ピアノ: 小曾根 真、トロンボーン: 中川英二郎

チケット発売日 (電話・窓口・インターネット)

会員先行 特別協賛: 6/18(火) 友の会: 6/19(水) 一般: 6/22(土)

WIEN YEAR 291

ウィーン・イヤ-291



歴史と伝統に裏打ちされた
世界に比類なきオーケストラ

ウィーンは、ヨーロッパの東西に横切る道と南北の道が交差する地点にあり、多くの民族が行き交い、出会う場所でした。現在でも、永世中立国の首都として多くの国際機関の本部が置かれています。様々な人々や文化が会おうコスモポリタンな場所としての性格が、ウィーンにはあります。一方、13世紀末からハプスブルク帝国の首都として栄えたウィーンでは、モーツァルトやベートーヴェン、シューベルト、ブルックナー、マーラーなど多くの音楽家が活動を繰り広げました。ウィーンに暮らす「ウィーンっ子」たちは何よりも音楽を愛し、その生活の中に音楽がしっかりと根付いています。そんなウィーンという都市を象徴する存在が、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団です。

ウィーン・フィルは、1842年3月28日に開催された「大コンサート」を誕生の時としています。当時ウィーンには交響曲を演奏する常設のオーケストラはなく、この時演奏したのは帝国王立宮廷歌劇場のオーケストラで、指揮は宮廷歌劇場の楽長だったオットー・ニコライでした。ウィーン・フィルは現在でも、この時に生まれた理念を保ち続けています。200年近くつ

づく歴史を持つウィーン・フィルですが、現在でもメンバーはすべてウィーン国立歌劇場(かつての宮廷歌劇場)のメンバーの中から選ばれており、また定期演奏会の曲目は楽団員の自主運営によって決められています。

よくウィーン・フィルには独特の「音」があるといわれます。ウィーン伝統的なスタイルの楽器を使って生み出される音はまるでやかで気品があり、他のオーケストラとは一線を画します。かつてはオーストリア(もしくは旧ハプスブルク帝国の支配地域)出身の男性だけしかメンバーになれませんでした。近年は様々な地域の出身者があり、また女性団員も増えています。

このように時代に合わせて緩やかに変化をしつつ、根底にある伝統は決して揺るがせにしないところが、ウィーン・フィルのウィーン・フィルたる所以であるといえるでしょう。西洋音楽の歴史と歩みを共にしてきたウィーン・フィルが生み出す響きには、常に音楽に対する愛と奉仕の精神を感じる事ができます。そんなウィーン・フィルが27年ぶりにハーモニーホールふくいにやってきました。ぜひあなたの耳で、その「比類なき響き」を体感してください。



特別協賛: Daiwa House.

ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2024
大和ハウス Special
アンドリス・ネルソンス指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
北陸新幹線福井・敦賀開業記念

11.10 日

14:30開場 15:00開演 / 大ホール
ボックス席 ¥47,000 SS席 ¥45,000 S席・車いす席 ¥42,000
A席 ¥37,000 B席 ¥32,000 パックシート ¥27,000 ※各種割引なし

■ユース席 ¥10,000 (50席限定) ※要申込

受付期間: 6/14(金)~6/23(日)

出演 / 指揮: アンドリス・ネルソンス

管弦楽: ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

曲目 / ムソルグスキー (ショスタコヴィチ編曲):

オペラ「ホヴァンシチナ」第1幕への前奏曲「モスクワ河の夜明け」

ショスタコヴィチ: 交響曲 第9番、ドヴォルザーク: 交響曲 第7番

チケット発売日 (電話・インターネット) ※窓口販売、会員先行発売なし 7/6(土) 10:00~



管弦楽: ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団



指揮: アンドリス・ネルソンス

関連企画

7.30 火 第44回異業種交流会
「一流が集うウィーンへの誘い
~通訳者が語るコミュニケーションの極意~」

会場: ザ・グランデュアーズフクイ
出演: 講師 / 松田暁子 演奏 / 嶋川菜友子 (クラリネット)、橋本光瑠 (ピアノ)
入場料: ¥8,000 主催: ますも証券

10.2 水~8 火 ウィーン伝統菓子フェア in 西武福井店
会場: 西武福井店

10.24 木 ハーモニー ブンカさろんタイアップ企画
「音楽の都」ウィーンを秘密を探る
~ウィーン・イヤ-291に寄せて~

会場: ハーモニーホールふくい 小ホール
出演: お話 / 小宮正安 演奏 / 吉田珠代 (ソプラノ)、伊藤明美 (ピアノ)
入場料: 全席自由 ¥2,500

チケット発売日 (電話・窓口・インターネット) 協賛: 特別協賛: 7/23(火) 友の会: 7/24(水) 一般: 7/27(土)

10.25 金 ビジネスパーソンのための文化芸術セミナー
「(芸術の都ウィーン)を支えた経済と音楽」

会場: 福井商工会議所ビル 国際ホール
出演: お話 / 小宮正安 演奏 / 吉田珠代 (ソプラノ)、伊藤明美 (ピアノ)
主催: 福井県、福井県文化振興事業団、福井商工会議所



小宮正安



吉田珠代



伊藤明美

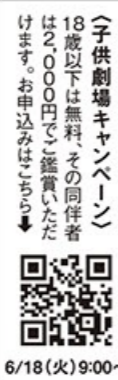
協賛: 福井新聞社 FBC 福井テレビ



指揮: 沼尻竜典



ヴァイオリン: 篠原悠那



6/18(火)9:00~

(子供劇場キャンペーン)
18歳以下は無料、その同伴者は2,000円で鑑賞いただけます。お申込みはこちら↓



6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~

6/18(火)9:00~



中田けい(ソプラノ)

なかだけい●同志社女子大学芸学部音楽学科演奏専攻声楽コース卒業。第67回福井県音楽コンクールにて知事賞受賞。第39回福井県新人演奏会オーディション合格。令和3年度 げんでん芸術新人賞受賞。令和5年北陸新人登壇コンサート出演。これまでにセントラル愛知交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢と共演。越のルビーアーティスト。敦賀市出身。



このステージでのコンサートは、奏者、観客の距離が近く、より一体感を楽しめるのが魅力。頭上にはパイプオルガン、追分に座ると豪華なシャンデリアに迎えられ、特別感に包まれる。

私の好きな

ハーモニーホールふくい



”夢の舞台”で聴くスペシヤリティ

ホールの響きがきれいで心地良いので、歌っていて気持ちが良いし楽しいです。ステージ上の迫りを客席として利用する子ども向けの企画は、奏者とお客さまとの距離が近いことが一番の魅力。子どもたちの表情から、反応をダイレクトに受け取りながら演奏やお話しができます。一緒にコンサートをしている感じもあって、演奏家冥利に尽き、熱くなりません。演奏家の立場では、大ホールに立つこと自体、感慨深いです。福井で音楽をされている方々は、このステージでの演奏を目標にしている方々も多いと思います。お客さまにとっても、その特別感を肌で感じることで、特別な思い出になるのではないのでしょうか。

カーテンコール



ジュニアピアニスト達との心温まるセッションコーナーのほか、「ピンク・パンサー」や「ニュー・シネマ・パラダイス」など、多様な音楽を变幻自在に弾きこなしたジェイコブ・コーラー。繊細さと大胆さを兼ね備えた演奏が、ご来場のお客様をジャジーな夜に誘いました。

ガルガンチュア音楽祭inふくい ジェイコブ・コーラー ピアノライブ!

2024年5月1日(水) 開催



明石雅之さん (福井市)

生演奏は想像以上に迫力がありました。リズムカルな曲も楽しかったし、しっとりした曲も心に染みわたるようでした。彼のYouTube動画の中で一番好きな「ルパン三世のテーマ」が直接聴けて最高でした!ファンとしては、連弾で出演した小学生ピアニストを羨ましく思いました。



左から 石塚那暖さん
石塚佳代さん (鯖江市)

母娘とも大ファンで、今日を楽しみにしていました。力強い演奏の中にも繊細なタッチが多く、音の粒も揃っていて魅了されました。演奏中は足でリズムを取るなど全身で音楽を楽しんでいるのが伝わってきました。ジェイコブさん独自のリズム感を間近で体感できて、とてもよかったです。

- 明るく面白いトークで楽しかった。(50代/女性)
- YouTubeでいつも見ている、生で見られて良かったです。(60代/男性)
- クラシック畑にいる小学生が、このような機会に恵まれるのは素晴らしい!! 新しいピアノの楽しさを知れたかな? 感動しました!! (30代/女性)
- 良い曲は眠くなる、の格言通り「やばい、寝てしまう」と思ったが、3曲目くらいから目が覚め、知っている曲も多く最後まで楽しめました。(50代/男性)



なかやりさ●福井県福井市出身。仁愛女子高等学校音楽科卒業。福井大学教育地域科学部音楽教育サブコース卒業。桐朋学園大学院大学音楽研究科演奏研究専攻在学。福井県音楽コンクール ピアノ部門 教育委員会賞受賞。平成29年ザルツブルク・モーツァルト音楽大学国際サマーアカデミーにてディナー・ヨッフエ氏に師事。令和2年度福井県文協奨励賞受賞。

越のルビーアーティスト 仲谷理沙 (ピアニスト)

福井ゆかりの音楽家

人生は選択と経験の積み重ね。今は大学院で学びながら、自分らしく演奏を続けています。

幼少期にピアノを始めた仲谷さん。中学3年生で進路に悩んだ時、ハーモニーホールふくいにて観たピアニスト今川裕代氏の演奏会に感銘を受け、音楽科への進学を決めました。高校2年生で「若い芽コンサート」に出演。高校卒業後は、福井大学音楽教育サブコースへ

進みます。大学在学中には越のルビーアーティストにも選ばれました。海外のセミナーに参加してみたいという思いが強くなり、1年間かけて渡航費用を捻出。ザルツブルク・モーツァルト音楽大学国際サマーアカデミーで、ディナー・ヨッフエ氏に師事しました。「学びは厳しいものでしたが、世界が広がりました」と振り返ります。その後はピアノ講師をしながらソロ演奏会や音楽グループ「Sail On」の一員としても活躍。「出張音楽堂」ではキャストイングやプログラムも手掛けます。こうして着実に活動の幅を広げる中、転機となったのが東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター近藤薫と仲間たちとの演奏会への出演でした。ピアニストとして参加した仲谷さんは、室内楽の奥深さに直面し、壁に突き当たりました。「このままではいけない」と危機感を抱き、2023年富山に拠点



2023年7月21日、福井新聞社 風の森ホールにて開催された「ちょっと素敵な音楽会 Sail On サマーコンサート」終演後の様子。



2021年10月17日開催「越のルビープロジェクト 近藤 薫と仲間たち〜弦楽の調べ〜」。

を移し桐朋学園大学院に入学。ピアニストとしての研さんを積みながら演奏活動も継続しています。7月にはハーモニーホールふくいにて、大学の同期である高橋優介氏とコンサートを開催します。「人生の転機に、常にハーモニーホールふくいがありました。すごく感謝しています」と仲谷さん。「人生、選択肢も答えもひとつじゃない。自分のペースで演奏を続けていけば、きっと次につながる」と信じています」と未来を見つめます。

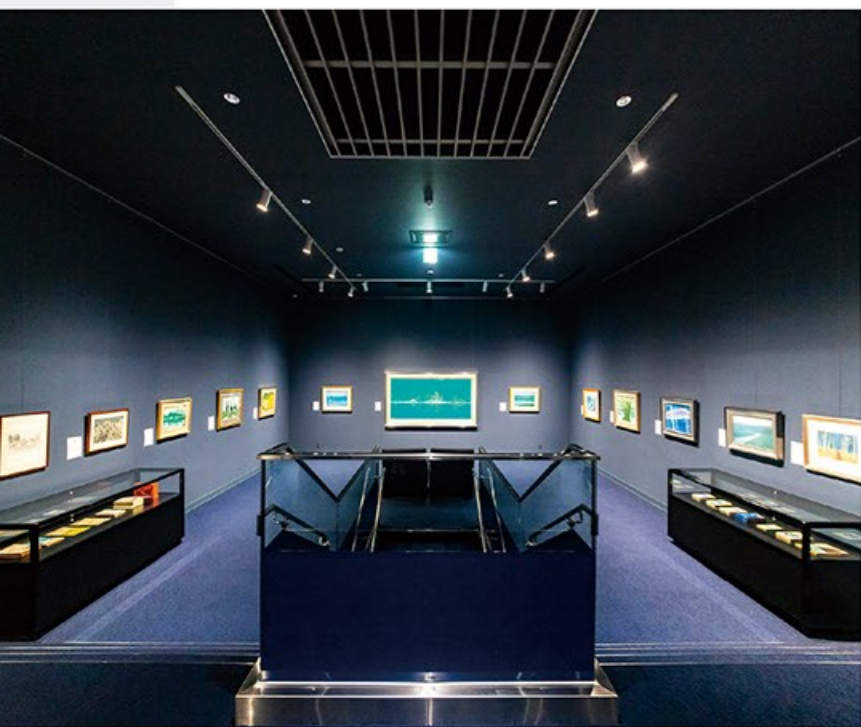
越のルビーアーティストとは、(公財)福井県文化振興事業団運営の「越のルビーアーティストバンク」に登録する福井県出身もしくは在住のプロの演奏家のこと。このアーティストバンクの活動に(公財)げんでんふれあい福井財団にご支援をいただいております。



公式ホームページでは「越のルビーアーティスト」の演奏動画もご覧いただけます。
<https://www.hhf.jp/artistbank/>

■今後の活動
7月19日(金) 高橋優介氏とのデュオコンサート/ハーモニーホールふくい
7月21日(日) /おおい町里山文化交流センター ぶらっと

越前ふくい美術館 (福井市) ———— アートの息吹



ゆったりとした広さのある東山魁夷の部屋。彼の木版画は人間国宝・九代目若野市兵衛氏が滲いた「越前生涯(きずき)奉書紙」に摺られている。魁夷と親交の深かった小説家・川端康成も自身の作品装丁に採用していて、その現物が展示されている。

【越前ふくい美術館】
福井市大手2-8-8 TEL.0776-21-7311
開館時間/10:00~18:00(入館は17:30まで)
休館日/月曜定休(祝日の場合は翌日)
入館料金/大人600円
2館共通券1,000円
(越前和紙の里美術館との共通券)
高校生以下無料
アクセス/福井駅西口より徒歩3分

日野メカニカル株式会社
自動車産業用機械設備製造
福井市花堂中1-2-12

※「アートの息吹」は県内企業のアートを通じた社会貢献活動をご紹介します。



福井駅西口から徒歩3分の好立地。エメラルドグリーンの壁色は、東山魁夷の作品を思わせる。

アートプロジェクト インフォメーション

アートプロジェクト支援事業助成金は、地域文化の発信や新たな地域文化の創造、地域課題の解決に寄与することを目的に、県内各地で文化芸術を活用した地域活性化に取り組む事業を支援しています。

(公財)福井県文化振興事業団のホームページでは助成事業の一覧をご覧ください。



Fukui Art Project
[ふくいアートプロジェクト]

アートプロジェクト(Fukui Art Project)のロゴマークが完成しました。県内各地で実施されるアートプロジェクトにぜひご注目ください!

河野ローカルミュージアム

南越前町河野の各集落を知って楽しむまち歩きを行います。

6/22(土) 10:00~13:30

●甲楽城公民館 ●2,000円(昼食込)
●うらのこうの ☎090-3298-3752
✉ktgm.minamiechizen@gmail.com



おばま学生落語まつり

大学落研活動発表や落語コンテスト、ワークショップを行います。

8/30(金)~9/1(日)

●働く婦人の家/旭産 ●無料
●若狭小浜ちりとて落語の会
☎090-5689-1493



日本美術を支えてきた越前和紙

2024年3月、福井県庁前に越前和紙を用いた著名作家の作品を展示する「越前ふくい美術館」が開館しました。北陸新幹線敦賀延伸開業に合わせて、「国内外から福井を訪れていただいた方々に、越前和紙のすばらしさをもっと知ってもらおう拠点に」と越前和紙の里美術館の姉妹館として設けた美術館です。

建物は2階建てで、1階はミニコンサートも開ける展示空間とカフェ、2階が展示室になっています。展示室には、日本美術と越前和紙の関わり、歴史や、和紙を採った画家の一覧、人間国宝・九代目若野市兵衛氏の功績などをパネルで紹介しています。

展示は3部構成。第1展示室は葛飾北斎ら浮世絵師の版画、第2展示室は藤田嗣治の作品が並び、独特の乳白色の絵が深紅の壁紙に映え見応え十分です。第3展示室は東山魁夷の部屋で、森や山、白馬などをモチーフとする作品を展示。青や緑の多色づかいが清涼感と神秘的な雰囲気を感じさせます。

「和紙職人、摺師、彫師、版画工房などが揃ってはじめて、芸術家は表現を具体化できます。普段は表に登場しない彼らの名を記した説明文にも注目してください」と話す同館の諏訪学芸員。数々の作家や職人たちの仕事を支えてきた福井の伝統工芸・越前和紙の奥深さを堪能できる、新しいミュージアムの誕生です。

キーパーソン

安島モツコの会

顧問 森岡千代子さん



もりおかちよこ ● 工芸作家。坂井市三国町安島地区在住。約12年のドイツ滞在を経て2001年帰国。粘土を素材に植物を表現する工芸花「Gracilis(グラツィーリス)」の創始者。伝統刺し子・モッコの復活を呼びかけ、会の代表として広報活動に尽力する。



安島モッコの会メンバーの皆さん。前列左が坂野上百恵さん。月に1回集まり制作や活動状況話し合う。



文様の型紙を基に刺し子を施す。擦り切れた法被が鮮やかで特なスタイルにみぎえる。

【安島モッコの会】2016年12月設立。春と秋に坂井市龍翔博物館で教室を開催し、一般見学も受け付ける。2024年11月30日~12月8日「頼ぐ糸・つながる刺し子」をテーマに旧森田銀行本店(坂井市三国町)で山形県長井市との職人とコラボレーション展示、12月9日から同町内のカフェ・ミックニックで坂野上さんと会員の作品展示を行う。

■活動報告はこちら
https://www.anto-moccosashi.com/
@antomocconokai

※アートプロジェクト支援事業助成金の採択事業と活動者をご紹介します。

途絶えた刺し子技術を復活、継承へ
1本の糸が人をつなげ、地域の文化を豊かにする

モッコとは、坂井市三国町安島地区の海女が自らの着物に施した刺し子のこと。昔は海辺の暮らしに当たり前にあったのですが、手がかかるためいつしか技術が途絶えていきました。その刺し子文化を70年ぶりに復活させたのが森岡千代子さんです。

十数年前に安島に移り住んだ森岡さん。モッコを初めて手にした時「なんて美しく細かい作業なのだろう」と感動し、自身の工芸作品を展示するギャラリーに飾りました。そのモッコに関心を寄せたのが、友人で刺しゅうが趣味の坂野上百恵さんでした。

後日、坂野上さんが持参したモッコを見た森岡さんは、「単なる刺しゅうではない。安島にあった文化を継承しなくては」という使命感にかられたと言います。それから森岡さんは文化的に、坂野上さんは技術的にモッコを復活させる方策を探りました。そして雄鳥祭りで男性たちが着る法被に刺し子

を施したところ、年配の人たちから「懐かしい」という声が上がります。モッコ本来の保温と補強の機能のほかに、昔と違う明るい色づかいに高い評価が寄せられました。

そこで本格的な復活に向け教室を開講すると、多くの同志が集まってきました。坂野上さんのプロレベルの技術と指導には、「厳しさをハードルにする気が出る」と話すメンバーもいます。

森岡さんは「身近にある日常的な工芸として継続するため、モッコをどう世の中に役立てていくかという社会的意義を意識するようになりました。少なくとも10年続けることを念頭に、次の世代に渡す準備をしています」と話します。独自の刺し子文化の意味、なぜ安島で生まれたのか。次につながる必要性と文化の継承の意義とは。会の活動は作品という形だけでなく、立ち上げの精神に戻りながら、メンバー同士の絆を深めています。

デンマークの最高峰トリオ ドリーマーズ・サーカス

協賛: 株式会社増田舎

2016年にドリーマーズ・サーカスたちがハーモニーホールふくいで生み出した作品「ハーモニー・ホール」のほか、彼らの代表曲やゲーム音楽、J.S.バッハのアレンジ作品など様々な楽曲を披露してくれます。公演前にはデンマークの魅力を紹介するトークイベントも開催!

開催日時/10月20日(日) 15:15開場 16:00開演/小ホール

料金/全席指定・車いす席:¥5,000(学生半額)

出演者/ドリーマーズ・サーカス

ルネ・トンスゴー・ソレンセン(ヴァイオリン)

アレ・カー(ギター)

ニコライ・ブスク(ピアノ・アコーディオン)



ドリーマーズ・サーカス

八神純子 キミの街へ2024 ~Share the moment with you~

主催: MIN-ON

「みずいろの雨」から45年、進化し続ける八神純子の歌声をトリオでお届けします。ハーモニーホールふくいで、当時以上のパワフルな歌声をお楽しみください。

開催日時/11月2日(土) 15:15 開場 16:00 開演/大ホール

料金/全席指定・車いす席 ¥6,500(学生半額)

出演者/八神純子(ヴォーカル)、宮本貴奈(ピアノ)、竹中俊二(ギター)



八神純子

HHFインクルーシブ事業「バリアフリーコンサート II ~秋~」

障がいや病気のあるお子さまを対象とした音楽体験会。ピクニック気分でお越しいただき、音の響きに包まれながらリラックスしてお楽しみいただけます。シャンデリアが煌めく大空間で、福井生まれのマリンバ、ハーブ、そしてドイツ生まれのオルガンの演奏をお届けします。

開催日時/11月4日(月・休)/大ホール

午前の部 10:00開演(病气とたたかう子どもとご家族を対象)

午後の部 14:00開演(特別支援学校に通う生徒を対象)

料金/無料(定員:各回150人) 申込受付開始日/9月中旬

出演者/山崎智里(マリンバ)、白崎ひとみ(ハーブ)、長谷川佳子(オルガン)



山崎智里 白崎ひとみ 長谷川佳子

みんなで楽しむハーモニー オルガン・ミニコンサート

ご家族で気軽にお楽しみいただけるみんなのコンサート! 関東を中心に活躍するオルガニストと、福井県在住の越のルビーアーティストの共演で、オルガンとヴァイオリンの世界へと誘います。

開催日時/10月19日(土) 14:00開演/大ホール

料金/無料(定員:400人) 入場整理券配布開始/7/27(土)10:00~

出演者/小清水桃子(オルガン)、山口梨恵(ヴァイオリン)



小清水桃子 山口梨恵

10/20、11/2公演:発売日 会員先行 特別協賛:7/23(火) 友の会:7/24(水) 一般 7/27(土)

編集後記

ウィーン・イヤイ291(ふくい)が開幕しました。第一弾はウィーン少年合唱団。公演前日、東尋坊を訪れ海岸沿いを散策した様子が同団の公式SNSで紹介されています。ピュアな歌声には、福井の豊かな自然から得たエネルギーが含まれていたかもしれません。続くはヤメン・サーディ。ヴァイオリンの名手クライスラーの愛器で芳醇な音色を届けてくれることでしょう。7月末にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の名通訳、松田暁子氏が来福。世界的音楽家たちから絶大な信頼を得る松田氏からどんな話が飛び出すのかワクワクします。本誌は福井県というので驚きです。春夏秋冬を通して多様に展開するウィーン企画。お好みのスタイルでウィーン文化を体験しにお出かけください。

【ハーモニーホールふくい 特別協賛社ご芳名】 ※50音順

公演協賛社(2024.4-2025.3)



15 北陸中学校・高等学校吹奏楽部 第21回 定期演奏会

伊藤ピアノ教室 発表会 2024

16 北陸中学校・高等学校吹奏楽部 第21回 定期演奏会

2024 MUSIC FESTIVAL いろいろな音楽教室 発表会

20 <越のルビープロジェクト> あられクインテットが奏でる 木管五重奏の世界

21 村治佳織&村治奏一 ギターデュオコンサート

第47回 アウストルック同好会 ピアノ発表会

22 さくらマーチングフェスティバル

第53回 琴と尺八

23 Strike Up the Wind vol.3 ジョイントコンサート

ピアノ・エレクトーン発表会

28 ハーモニーホールふくい Birthday Special 小曾根 真 featuring 中川英二郎

29 観月の夕

30 フラメンコとシャンソン コラボライブ

12 若い芽コンサート2024

24 令和6年度 第75回 福井県音楽コンクール 予選会

25 令和6年度 第75回 福井県音楽コンクール 予選会

31 福井工業大学附属 福井中学高等学校吹奏楽部 第18回 定期演奏会

加藤智美ピアノ教室 発表会

1 竹島 宏 コンサート 2024

7 北前船の刺し子 「さつくり」ファッションショー

8 沼尻電典指揮 オケストラ・アンサンブル金沢 福井公演

8 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール

9 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール 中学校の部

10 第32回 ハーモニー・ブンカサロン ~オーロラの国からこんにちは~

27 第56回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)

28 第56回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)

31 第56回 福井県吹奏楽コンクール (中日コンクール県予選)

3 弦楽アンサンブル「石田組」 結成10周年ツアー 福井公演

4 「悪魔の飽食」福井合唱団 20周年記念 9thコンサート

7 微笑コンサート

8 令和6年度 福井県合唱コンクール

8 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール

9 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール 中学校の部

10 音楽劇「死んだかいぞく」

8 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール

9 第91回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール 中学校の部

10 音楽劇「死んだかいぞく」

10 音楽劇「死んだかいぞく」

10 音楽劇「死んだかいぞく」

7月

6 第9回 フジオカリナ教室 発表会

7 Organ 20th Anniversary with 山本真希 ハーモニーづくりにっく

13 第38回 北陸3県マンドリン合同演奏会

沙蘭音楽院 第4回発表会 サマーコンサート

プチコンサート

14 めざましクラシックス in FUKUI

15 2024 カワイ ミュージックフェスティバル

19 <越のルビープロジェクト> 仲谷理沙&高橋優介 ピアノデュオコンサート

20 2024 カワイ ミュージックフェスティバル

21 2024 カワイ ミュージックフェスティバル

26 第56回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)

※□部は、当ホールの自主公演でP.3~P.4、P.6~P.9に見どころなどが紹介されています。(7/14、9/21、9/28は、小学生から大学生まで半額) ※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。(6/5時点の情報です) ※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。